

2019年度スポーツクライミング競技 奈良県山岳連盟代表選手選考基準

県代表選手を選考する最終的な権限は奈良県山岳連盟が有する。代表選手の選考は以下の基準に基づき競技委員会が推薦し、奈良県山岳連盟理事会で承認することによって決定する。

〈国体奈良県代表選手〉

I. (公社) 日本山岳スポーツクライミング協会・国体山岳競技規定・開催協議要項細則(資格・選考)

1. 都道府県大会等に参加し、これを通過した者であること。
2. ただし、日体協に定める「国民体育大会予選免除に関する要領」及び「トップアスリーートの国民体育大会特例措置」に基づき、予選会への参加が免除となった者についてはこの限りではない。 「国民体育大会山岳競技開催基準要項細則」による

II. 奈良県山岳連盟の県内選考基準

1. I の日山協規定に該当する選手は国体奈良県代表選手選考に優先的に考慮する。

この規定に基づき別紙[国民体育大会予選免除に関する要領]及び[第74回国民体育大会(茨城県)における予選会免除大会について]記載の対象大会に参加する選手は、優先的に考慮する。(※1/9 現在未発表、発表され次第記載予定)

2. 奈良県山岳連盟が国体奈良県予選に指定した大会の成績上位の者から、国体奈良県代表選手選考に考慮する。(指定試合は、奈良県山岳連盟 HP にて公示する)
3. 2より「上位の大会」(注)は2の大会と同等の大会として認め、その成績は国体奈良県代表選手選考に考慮する。準決勝以上進出の選手は、優先的に考慮する。

(注)「上位の大会」

- ・スポーツクライミング第14回ボルダリングジャパンカップ大会(2019年1月26~27日)
- ・スポーツクライミングリードジャパンカップ大会(2019年3月2~3日) ※正式名称未発表

以上、1~3の結果を総合的に判断して、奈良県国体予選(ボルダリングの部 4月開催予定)にエントリーし、国体参加の意思表示をした選手の中から奈良県山岳連盟の代表選手を選考する。

〈JOC 奈良県推薦選手〉

①JOC 日山協推薦基準大会(注)に参加し、その[個人順位/各カテゴリーの参加者数]の少ない順に推薦する。複数の大会に参加した場合、比較するのは自己ベストの1試合とする。

(注) JOC 日山協推薦基準大会

- ・第73回国民体育大会(福井県池田市) (平成30年10月5~7日)
- ・第8回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会(平成30年12月22~23日)
- ・スポーツクライミング14回ボルダリングジャパンカップ大会(2019年1月26~27日)
- ・スポーツクライミングリードジャパンカップ大会(2019年3月2~3日)
- ・スポーツクライミング日本ユース選手権リード競技大会2019(2019年3月23~25日)
- ・スポーツクライミングボルダリングユース日本選手権鳥取大会2019(2019年5月)

②上記の大会に不参加でグレードが下記のユース選手権の参加目安最低グレード以上の者については、他の大会の結果を考慮し、①に次ぐ順位で推薦する

- ・男子・・・オンサイト12a レッドポイント12c
- ・女子・・・オンサイト11c レッドポイント12a